

施策①市民の心を豊かに育む文化芸術を振興する

日本の伝統文化を楽しもう！

4月26日（土）、27日（日）に、養浩館庭園及び国際交流会館を会場に、三味線や日本舞踊、いけばな、お茶席など多様な日本文化を体験、鑑賞できるイベント「日本文化を楽しむ会」を開催し、多くの親子づれの市民や観光客に楽しんでいただきました。

また、10月25日（土）にはライトアップイベントも開催し、3日間で延べ893人の方に来場いただきました。

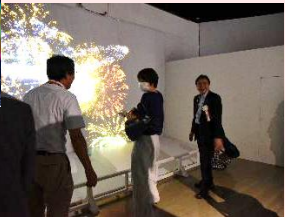


▲イベント案内チラシ

「光と遊ぶ体験型ミュージアム」
体感型の映像作品を展示した企画展が大盛況

美術館では、版画、近代西洋美術、現代美術など多彩な企画展を開催しました。

特に、7月19日（土）～8月31日（日）に開催した『魔法の美術館 2025』では、来場者が3万8千人を超えるなど、多くの市民に美術を楽しむ機会を提供しました。



▲魔法の美術館2025

施策②歴史や文化遺産を保存・継承し活用する

城下町福井のルーツを探る
「福井・北庄築城450年」記念事業 開催

5月17日（土）～7月6日（日）に特別展「越前北庄の城と城下」を開催し、城下町福井の起源となった北庄城とその城下町について、重要文化財の古文書をはじめ43件の貴重な資料を展示しながら紹介しました。会期中の観覧者数4,289名を集め、城下町福井のルーツに関心が高まりました。

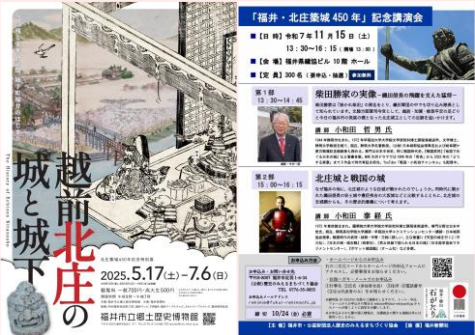
また、11月15日（土）には静岡大学名誉教授の小和田哲男氏らを招いて、柴田勝家の人物像や北庄城に関する記念講演を開催し、市内外から300人もの方が来場されました。

370年の祈りを未来へ
「令和の大修理」大安禅寺 本堂の修理が完了

平成30年度から令和13年度までの計画で保存修理が進められている大安寺において、国の重要文化財である本堂の修理が完了しました。

解体調査や資料を基に、瓦葺きの屋根を茅葺きを模した銅板葺きと、こけら葺きの2層構造に葺き直す等、元の状態に近い形に修理しました。

今後も修理が予定されており、引き続き国や県と支援を行っていきます。



▲特別展ポスター（左）と
記念講演会案内チラシ



▲修理後の重要文化財 大安寺本堂

施策③自然科学教育で創造性豊かな子どもを育む

博物館ボランティアに感謝状贈呈
& こども達が足羽山の恵まれた環境を再確認

8月に博物館分館のドームシアターで「eスポーツ交流大会」開催され、定員の150人を超えた290人の親子連れが来館されました。また、開催に先立ち、市長から博物館ボランティアに初の感謝状が贈呈されました。

博物館の足羽山総合調査では、笏谷石採石場跡地の坑道内で新種の生物が発見され、足羽山の自然環境の豊かさが、生物多様性の面で効果的に働いていることが再確認されました。また、3月には博物館で記者発表が行われ、子どもたちが郷土の自然に興味をもつ大きなきっかけとなりました。



▲感謝状贈呈（上）と
新種の生物を観察する子どもたちの様子

